竹原こども未来創造大学　広島大学編の開催

2026年11月8日（日）、竹原市が主催する「竹原こども未来創造大学」の一講座として、水産実験所で海の生きもの観察会を開催しました。当日は好天に恵まれ、竹原市内の小学3～6年生15名とその保護者の皆さんにご参加いただきました。観察会では、はじめに和田教授が海の生態系について紹介した後、調査船「からぬす丸」に乗船し、海上での観察やプランクトン採集を体験しました。採集したプランクトンは実験室に持ち帰り、加藤准教授の指導のもと、顕微鏡を使ってその多様な姿を観察しました。また、竹原沿岸で採集されたさまざまな魚類標本の観察も行い、子どもたちは普段なかなか触れる機会のない地元の海の豊かさや生きものの多様性に、驚きや興味を示していました。講座の最後には、竹原の海に豊かなアマモ場が広がることを願い、実験所で採集・保管していたアマモの種を参加者全員でまきました。身近な海の魅力を発見し、その豊かさや大切さについて楽しく学ぶ一日となりました。



和田先生からの海洋生態系の紹介



調査船での海上調査体験

普段は目にする機会のない多様なプランクトンや魚に、子どもたちは終始興味津々の様子でした



